

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 廃炉後も持続可能な女川づくりを	8月2日の新聞に「廃炉ごみ処分場難航」と題
	し、原子力規制委員会が、廃炉廃棄物の処分場の規制基準案を了承、放射線の影響がほぼなくなる約10
	万年後まで保管することが柱、との記事が載っていました。
	女川が持続可能な町であるためにも、原発問題は避けて通れません。
	(1) 原発事故の影響は、30km圏にとどまると考えますか。
	(2) 廃炉後の女川をどのように形づくりしますか。
	(質問の相手：町長)
2 案内に外国語表記もつけるべき	造成途中だからなのか、駅前の賑わいを見ても、案内の掲示が少ない。しかも、外国語表記がありません。
	これからは、地方に足を運ぶ外国人も増えることと思います。
	親切的案内などは、口コミで伝わる時代です。英語だけでなく、中国語、韓国語などでも説明をつけるべきと思いますが、いかがですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 清水の緑地にみんなで 木を植えよう	清水の緑地の計画が住民にあまり伝わっていません。
	緑地化に伴い、数多くの樹木を植えることになると思います。
	その際、清水から移転した人々、やむなく女川を 離れざるを得なかった人々、女川を応援したい 人々、みんなで植樹して、女川を育てていく取組を 考えてはどうですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)